



## 創立70周年を迎えて

学校長 村瀬 香織

本校は昭和28年4月、大阪市立西成第五中学校として産声をあげました。同年6月に大阪市立玉出中学校と改称し開校にいたります。本年、記念すべき創立70周年を迎えることができました。これまでに約1万4千余名の卒業生が、地域の活性化を支える人材として、また各界において有為な人材として活躍しております。

ただ、残念ながら数年前に学校の荒廃が進みました。そこで、「玉出中学校生徒10カ条」を掲げ「玉出中学校見守りネットワーク」を立ちあげ、学校・保護者・地域・関係諸機関が一丸となり、学校の正常化に取り組んでまいりました。おかげで現在は、落ち着いた雰囲気と静かな環境で、日々の学校生活を送れるようになりました。また、未曾有の災害である「新型コロナウイルスの影響」をもものともせず、今後も「玉出中学校を大阪で一番の学校にする」という強い信念を持って、本校の教育を良い方向に導き、「安全で安心な」教育環境を守り、校訓の「勤勉・自律・協調」のもと、「人にやさしい生徒、人にやさしい玉出中学生」を本分とし、生徒が生き生きとし「自ら考え行動できる」玉出中学校をつくるべく邁進いたしております。さらに、新たな学力を育成する教育にも同様であります。

これからも、創立70周年を一つの節目として、これまで営々と築きあげてきた本校のよき伝統や校風を尊重・継承して発展させてまいります。

おわりに、編集に携わり御尽力いただきました関係各位に心から感謝とお礼を申しあげ、発刊に寄せる言葉といたします。



## お祝いのことば

玉出中学校なごみ会会長 乾 亮二

玉出中学校創立70周年及び新校舎竣工、誠におめでとうございます。玉出中学校なごみ会を代表いたしまして心からお祝い申し上げます。

玉出中学校は昭和28年に創立され、人と言うと「古希」にあたる70年の長きにわたり地域の中心となり、今までに14,468名の卒業生を輩出しております。

これもひとえに歴代校長先生、教職員の皆様、PTA、地域の皆様のご尽力の賜物だと感謝いたします。現在、生徒たちの生活環境はめまぐるしいスピードで変化しています。世界中の様々な情報が氾濫し、いつでもどこでも情報を手に入れる事ができます。

そのような環境の中であるからこそ、中学生時代から夢を持ち、考え、物事の本質を見極め、生き抜く力を養ってもらいたいと思います。「玉出中学校生徒10カ条」を基軸とし、生徒の皆さんが地域や社会に貢献できる人材に成長される事を願っております。

最後になりますが、伝統ある玉出中学校が地域の核として、さらなる発展をされますことを心より祈念いたします。



## お祝いのことば

前PTA会長 富浦 一真

玉出中学校創立70周年及び新校舎竣工誠におめでとうございます。

70年の間に約14,000名近くの卒業生を輩出されていると言うことは、親子3代に渡って卒業されている御家族もあるかと思えます。私もそのひとりです。これも地域のみなさま、教職員の皆さま、PTAのみなさまのおかげだと思っております。

70年の間にはいろいろなことがあったと思いますが、これからも伝統ある玉出中学校がますます発展されることを念願いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



## 「70周年を祝して」

西成区長 臣永 正廣

玉出中学校が創立70周年及び新校舎の完成を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

玉出中学校は昭和28年に西成第五中学校として誕生し、以来70年もの長きにわたって根付いた歴史ある学校です。この間、子どもたちのために数々のご尽力を賜りました歴代の校長先生、温かく限りない愛情で見守っていただきました保護者や地域の皆様に心から敬意を表します。

玉出中学校は、「勤勉・自律・協調」を校訓として学習、部活動、学校行事に日々取り組まれておられます。また、学校・PTA・地域が一体となり「チーム玉出」として、子どもたちの健全育成についても取り組んでおられることに大変心強く感じております。私たち区役所も学校や地域の皆様と一体となって更なる地域の活性化を図ってまいりたいと考えておりますので、今後とも西成区政の推進にお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、玉出中学校の今後ますますのご発展と、関係の皆様方のご健勝ご多幸を記念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



## “感謝”

同窓会会長 北川 禎彦

木造トタン葺き平屋建てのパネル校舎、それが開校当時の新一年生の教室であった。講堂が無く、校庭で挙行された入学式、全校朝礼、プールが無く、羽衣海水浴場での水泳訓練。無い無い尽くしの学校であったが、別段不自由を感じることはなく、楽しい学園生活であった。

そのような玉中の三千有余坪の敷地には、戦災前は四十軒の大きな邸宅がありました。多くの地主さんは居宅再建のための準備を進めておられましたが、「学校は立派な人間を作る処だ。先祖伝来何百年も続いた土地、他へなら一握りの土地も売らんが学校へなら先祖も許して呉よう、立派な学校を創ってくれ」と言ってお譲り頂いた地主さんの言葉が重く聞こえて参ります。

一万有余人の卒業生と、今は立派な鉄筋校舎の屋上に、開校以来翻える「国旗」と「校旗」は、今後も玉中が益々飛躍発展することを誓うものであることを、確信するものであります。

70周年おめでとう！ 而して多くの方々にありがとうございます。



## お祝いのことば

大阪市立玉出中学校PTA会長 鮫島 旭

この度は大阪市立玉出中学校、創立70周年おめでとうございます。70周年を迎えられたことに大きな喜びを感じております。

昨年に完成しました建物も学校の成長を現しているかのように校舎が大きくなり生徒たちの学びの場、そして思い出の場を増やせたのは大きな存在だと思えます。

増設された校舎も今までの校舎も玉出中学校を卒業された生徒たちにとっては掛け替えのない思い出の場ですから、これからも大事に守って行きたいと思えます。

また学校は地域にとっても大事な鍵の一つだと言えます。学校の価値はその建設や設備ではありません。そこから巣立つ生徒が社会で活躍し、地元へ帰ってきて、一緒に玉出中学校の礎を築いていく手伝いをしてくれるような大人になっていく。そのような循環を作ることも大きな役目だと思えます。

最後に、玉出中学校を全力で支え続けてくださっている教職員の方々、本当に心からお礼申し上げます。これからも、玉出地域の子どものために、お力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。